

高山地区振興会広報紙

高山かわら版



年頭にあたり

高山地区振興会会長 高橋勝芳

明けましておめでとうございます。

日頃から、振興会の事業に對しまして、地域の皆様、各種団体の方々からご協力をいただき、お礼を申し上げます。

さて、昨年は、春から現在まで続く「新型コロナウイルス禍」で日本全体はもとより、地域コミュニティ活動も大きな打撃を受け続けています。当振興会や各種団体の事業は、延期や中止を余儀なくされました。コミュニティセンターの利用制限では、町内会や各種団体の利用が予定通りにできず、改めて、人が集まり、語らい、活動する機会や場所の大切さを実感させられました。

そのような中でも、当会ではこれまでの「文化事業」の形を変えた「みんなの文化祭」や新たな項目を加え、地域の役員を中心とした「防災訓練」を開催することができました。「人も自然の一部」と言われますが、コロナウイルスも昨年末から続いている豪雪も自然現象です。これまでの知識が役に立たないこともあるでしょう。しかし、みんなで知恵と力を出し合って、乗り越え、暮らしやすい「高山」を創っていきましょう。

今年が地域の皆さんにとって、明るい年となりますよう祈って。

令和2年度市要望の回答

昨年10月、市へ提出した要望の回答概略をお知らせします。

1 道路・側溝等の修繕、改良について

(1) 側溝の修繕・改良について

① 側溝の蓋の修繕及び設置については、市内の要望箇所が多いことから、来年度以降、緊急度に応じて順次実施していく。

② 流雪溝の蓋のガタツキについては、木栓等での応急対応を検討する。

③ 美雪町3丁目地内の市道の修繕については、経過観察をしていく。

(2) 水路改修について

① 高田町5丁目地内の民地内の雨水排水が主な用途の水路については、地域(沿線の利用者)での管理をお願いする。

② 高田町6丁目地内の水路については、市道の道路排水の流末でもあるので、市として修繕対応が可能か検討する。

(3) 高田町雨水幹線の早期完了について



市の担当者と要望箇所の現場にて協議

平成30年度から工事に着手して、令和4年度の完成を目指している。

2 交通安全対策について

(1) 高山城之古線の交通安全対策について

① どういった対応ができるか、十日町警察署及び地域と協議しながら検討をする。また、十日町警察署にゾーン30の指定を照会したところ、『生活道路における歩行者保護の観点から、道路管理者である十日町市と今後とも連携を密にし、より効果的な歩行者保護対策を検討していきたい』との回答をいただいた。

② 市道の歩道整備については、

現在、通学路の学校周辺地域を優先に整備を進めている。実施中の路線が完了後、市全体の中で緊急性等を考慮したうえで事業化の検討をしていく。

(2) JR踏切(山本高山線)の歩道整備について

JRとの協議を進める上で、危険度等、相当の必要性がないと事業化は困難なため、現時点では難しいと考える。

(3) 高山太子堂線の右折矢印信号の設置について

公安委員会の所管事項であり、十日町警察署からは『右折矢印信号の設置については、設置することによりその交差点での交通処理能力(さばける車両台数)が減少する場合もあることから、現在の右折車両の滞留状況等をみたらうで慎重に判断したい』との回答をいただいている。

3 除雪対策等について

(1) 消雪パイプの整備について

① 桜木町は、地下水規制条例の第一種地域であり20m以深の井戸を掘ることができない地域である。機械除雪を続け

ることができるよう、地域と一緒に除雪体制の確保に努めていきたい。

(2) 消雪パイプの老朽化について

今年度は、錦町の消雪パイプ更新工事を行っている。来年度以降は、春日町地内の不具合のある消雪パイプの井戸や散水管を順次更新していきたいと考えている。

(3) 県道十日町川西線の消パイで消えない路肩等の排雪について

県道の排雪については、県除雪担当に報告する。日々の路肩等にたまった雪については、県道両側に整備された流雪溝を活用するなど、ご協力をお願いしたい。

4 防災、防犯について

(1) 防災行政無線の情報伝達について

気象台などの情報を迅速に収集分析し、住民への情報空白がないよう、複数の情報伝達手段を使って、速やかな情報伝達に努める。



高山掲示版

各団体の行事予定を掲載していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、予定した事業の中止や変更場合があります。ご了承ください。

【振興会】

2月 広報紙発行（31号）

3月 会計監査

4月 総会（23日）

【高山共栄会】

3月 共栄会総会（中旬）

4月 八幡様、栽松庵、西原霊園
冬囲い外し

【南中学校】

3月 卒業式（2日）

4月 始業式（24日）

4月 入学式（7日）
（8日）

【西小学校】

3月 6年生卒業を祝う会（3日）

4月 卒業式（23日）

4月 始業式（24日）

4月 入学式（7日）
（8日）

【高山保育園】

2月 誕生会（16日）

3月 誕生会（3日）

お別れ会（12日）

卒園式（26日）

4月 入園式（5日）

【高山朗人クラブ】

3月 会計監査、

4月 総会（上旬）

（上旬）

【高山地区体育協会】

2月 豆まき（中止）

【高山婦人会】

3月 新旧役員引継会

4月 総会

【消防団】

2月 ポンプ点検（1・15日）

3月 ポンプ点検（1・15日）

4月 ポンプ点検（1・15日）

春の火災予防運動

【川治公民館】

2月（児童用）昔の遊び（未定）

3月 透明和菓子教室（未定）

高山地区の民生委員をご紹介します。令和元年12月に選任され、任期は3年です。一年が過ぎ、その活動についてお聞きしました。



- (1) 民生委員になったきっかけは？
- (2) やりがいは？
- (3) 民生委員をやってみてのご感想・ご意見を一言。
- (4) ご自身の趣味は？

■富澤美江さん（新任）

（高山2・3・4丁目担当）

(1) お願いをされました。少しでもお手伝いができればと思います、引き受けました。(2) コロナ禍で訪問もままならず、やりがいや喜びを感じることができ活動ができるよう努力したいです。(3) 地域の方の屋号、名字、顔がだんだんと分かってきて嬉しい。高齢者世帯に限らず近所の方々と気軽に声掛けができ、元気に暮らしている姿を見た時。(4) 読書です。

■米持恵子さん（3期目）

春日町1・2・3丁目担当

- (1) 前任者に強く依頼された。
- (2) 多少は人様のお役に立ててい

るのかなと思う。(3) 年代の違う方たちとも顔見知りになった。(4) 数独

■佐藤佳弘さん（新任）

錦町1・2丁目、美雪町1・

- 2・3丁目、桜木町担当
- (1) 前任者に勧められて。(2) 「ありがとう」や「助かった」等の言葉を頂戴した時は、少しは役に立てたかなと思います、やって良かったと思います。(3) 規則の範囲内で、一番良いと思う対処法を模索しています。訪問しても会えない方には、訪問時に挨拶状を置いてきておりますので、電話を頂戴できれば幸いです。(4) 特段の趣味はありません。何にでも浅く広くの気持ちで、いろいろ興味を持っております。

■吉樂信彦さん（新任）

高田町4・5・6丁目担当

- (1) 前任者より依頼されてお受けしました。(2) 少しは地域のお役に立つことができればと思っています。(3) 新型コロナウイルスのため、一番大事な見守り訪問も減りました。今年は、満足に活動ができるようになればと祈っております。(4) 読書・散歩・お酒

十日町中地域包括 支援センターです

「うつらない！
うつさない！」ために

新型コロナウイルスが全国的に蔓延し、関東圏を中心に2回目の緊急事態宣言が発令されました。新潟県内でも感染者数は徐々に増加しており、近隣の南魚沼市ではクラスターが発生し、約30名の感染者が確認されています。

もうすぐそばまで新型コロナウイルスの脅威が迫ってきている中、感染症にうつらない、感染症をうつさないために、今一度自分達ができる感染予防対策をしっかりと行う必要があります。感染経路の中心は飛沫感染です。感染予防対策の取組の徹底とともに、身体の休息や栄養といった免疫力を低下させないことも重要になってきます。これらを踏まえ、①流水と石鹸での手洗いや手指消毒やうがいを中心掛ける。②家の中でも咳エチケットを中心掛ける。(咳やくしゃみを手で押さえた後、周りに触れる

とウイルスがつくことになる。) ③人と人との距離をとること。(三密…密閉空間、密集場所、密接場面は避ける) ④外出時は、会話する時は症状がなくてもマスクを着用する。⑤こまめに換気を心掛ける。寒い季節18度以上を保てる範囲で、また湿度は40%を下回らないように、窓やドアを5〜15cm程度を2ヶ所常時開放するなどのほか、30分に1回程度のこまめな換気を心掛ける。⑥毎朝の検温、健康チェックをする。風邪症状がある場合は、外出やイベントへの参加は控えて休む。以上の事に気を付けてお過ごし下さい。

症状についての相談先

- かかりつけ医に電話をする。
- かかりつけ医がいない場合は新型コロナ相談センターに電話をする。
025-256-8275
※相談してから受診しましょう。

十日町中地域包括支援センター

寿町2丁目1番地1

(☎755・5115)



高山保育園 みずおち ちさきさん



高山保育園 かざまたいとさん

たかやまギャラリー

高山保育園 わたなべ ありささん



編集後記



昨年11月に開催の「たかやまみんなの文化祭」に特別出品された山崎巖さん(故人)の絵画『桃の花の咲く頃』が、御遺族(高田町6丁目)から高山コミュニティセンターに寄贈されました。作品は、コミュニティセンターの玄関ホールに展示されており、やがて来る春の暖かさを感じさせます。御寄贈いただきました。誠にありがとうございます。「春の苑くれなるにほふ桃の花下照る道に出でたつをとめ」

(大伴家持『万葉集』)